

資料：調査票と調査結果

「総合的な学習の時間」の実施期待に関する調査

この調査は校種を一つに絞って行うものです。
あなたの所属と校種に○をつけてください。

所属	都道府県	指定都市	市町村
校種	小学校	中学校	高等学校

1. 次期教育課程では「総合的な学習の時間」が実施されますが、このことについてあなたはどう判断されますか。次の項目それぞれについて当てはまる番号を一つ選んでください。

- ア 「総合的な学習の時間」は新しい学習のあり方として創設された意義は大きい。
 イ 「総合的な学習の時間」は実施上かなり問題点が多く、学校によって格差が大きくなる。
 ウ 「総合的な学習の時間」は児童生徒にとって興味の持てる学習活動である。
 エ 「総合的な学習の時間」は教科書を作らず、学校主体の実施形態であることに賛成である。
 オ 「総合的な学習の時間」に限らず、これからは関連的な学習、あるいは教科再編を強めるべきである。

2. 「総合的な学習の時間」のねらいが示されましたか。このことについてあなたはどう考えますか。次の項目それぞれについて当てはまる番号を一つ選んでください。

〔参考〕 総合的な学習の時間のねらい（学習指導要領から）

- (1) 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。
 (2) 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようすること。

- ア 「総合的な学習の時間」のねらいは、この時間を実施していけば徐々に身に付いていくものである。
 イ このねらいは「総合的な学習の時間」のみでなく、学校の教育活動全体で行う必要がある。
 ウ 地域の実態などによって児童生徒に形成できる資質・能力はかなり違ってくると予想される。
 エ 学校の取り組みによって、児童生徒に形成できる資質・能力はかなり違ってくると考えられる。
 オ 児童生徒自身の関心・意欲によって、形成できる資質・能力はかなり違ってくると考えられる。

かなり	やや	どちらとも	そう	まったくそう
そうおもう	そうおもう	いえない	おもわない	おもわない
55%	33%	10%	2%	0%
43%	43%	10%	2%	0%
41%	40%	18%	1%	0%
53%	34%	11%	2%	0%
28%	36%	24%	10%	2%

かなり	やや	どちらとも	そう	まったくそう
そうおもう	そうおもう	いえない	おもわない	おもわない
11%	38%	29%	20%	2%
73%	24%	2%	1%	0%
24%	48%	16%	10%	1%
59%	36%	3%	2%	0%
38%	48%	10%	4%	0%

力 「総合的な学習の時間」のねらいの達成は、最近の児童生徒にはあまり期待できないと考えられる。

キ 「総合的な学習の時間」のねらいの達成は、児童生徒のみでなく、保護者や地域の関心が高くなれば難しい。

1%	10%	30%	47%	10%
27%	47%	14%	9%	2%

3. 「総合的な学習の時間」は今回の教育課程の基準の改善の「ねらい」と関わりが大きいと考えられますか。あなた自身の考えで、次の項目のそれぞれについて当てはまる番号を一つ選んでください。

〔参考〕 教育課程の基準の改善のねらい

- ① 豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成すること
 ② 自ら学び、自ら考える力を育成すること
 ③ ゆとりのある教育活動を展開する中で、基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実すること
 ④ 各学校が創意工夫を生かし特色ある教育、特色ある学校づくりを進めること

かなり やや どちらとも そう まったくそう
そうおもう そうおもう いえない おもわない おもわない

23%	55%	19%	2%	0%
9%	41%	43%	6%	0%
35%	50%	12%	2%	0%
9%	20%	40%	25%	6%
3%	11%	47%	32%	5%
21%	57%	18%	3%	0%
51%	43%	5%	0%	0%
48%	42%	9%	1%	0%
10%	31%	49%	8%	1%
8%	38%	44%	8%	1%

4. 「総合的な学習の時間」の課題が示されていますが、これらの課題についてあなたはどう考えますか。次の項目について当てはまる番号を一つ選んでください。

かなり やや どちらとも あまり まったく
実施される 実施される いえない 実施されない 実施されない

- ア 国際理解
 イ 情報
 ウ 環境
 エ 福祉・ボランティア
 オ 健康
 カ 人権尊重
 キ 安全・防災
 ク 伝統文化
 ケ 児童生徒の興味・関心に基づく課題
 コ 地域や学校の特色に応じた課題
 サ (小学校のみ) 外国語会話

32%	48%	16%	3%	0%
41%	44%	12%	2%	0%
56%	37%	5%	1%	0%
42%	47%	8%	1%	0%
7%	40%	41%	10%	1%
9%	43%	36%	10%	0%
2%	25%	47%	23%	2%
20%	53%	21%	4%	0%
24%	49%	19%	6%	0%
34%	51%	11%	2%	0%
17%	36%	22%	7%	0%

4-2. これらの課題以外で学校で取り上げると予想される課題がありましたら具体的に書いてください。
()

5. 「総合的な学習の時間」が実施上に問題点があるとすればどのような点ですか。次の項目それぞれについて当てはまる番号を一つ選んでください。

- ア どのように実施するか、教師の理解が得られない。
- イ カリキュラムを構成するのが難しい。
- ウ 学習活動が多様で教師の手に余ることが多い。
- エ 学習の場が教室外などに広がり過ぎる。
- オ 評価が難しい。
- カ 保護者や地域の人々の理解が得られない。
- キ 入試の影響で教師の指導意欲が湧かない。
- ク 最近の児童生徒にはかえって混乱を招くことになりかねない。

かなり	やや	どちらとも	そう	まったくそう
そうおもう	そうおもう	いえない	おもわない	おもわない
23%	50%	14%	12%	0%
40%	47%	6%	7%	0%
26%	51%	14%	8%	0%
12%	39%	27%	19%	2%
22%	35%	22%	17%	3%
3%	18%	37%	38%	4%
12%	29%	31%	24%	4%
2%	17%	36%	37%	8%

5-2. その他、問題点が考えられましたら、次の枠内に具体的に書いてください。

6. 「総合的な学習の時間」は 2002 年度（高等学校は 2003 年度）の実施を目指していますが、次の項目から重要だと考える順に 3 つ選んでください。

- ア 校校は何らかの形で「時間」を確保し、1999 年度からわずかでも試行する。
- イ (小・中学校)移行措置に合わせて 2000 年度から週当たり 1 時間程度実施する。
- ウ 2002 年度完全学校週 5 日制に向けて早めにカリキュラムづくりが必要である。
- エ 教育研究所・センターの講座に「総合的な学習の時間」を設ける。
- オ 各市町村を中心に実施のための研究協議会などを持つことが大切である。
- カ それぞれの市町村が、地域の「総合的な学習の時間」のカリキュラムづくりを進める。
- キ 文部省は「総合的な学習の時間」の指導資料を作成し、各学校に配付する。
- ク 各学校は「総合的な学習の時間」の実施のために校長のリーダーシップを強める必要がある。

1 番目 2 番目 3 番目

28%	8%	6%
12%	8%	7%
32%	29%	13%
8%	22%	17%
4%	14%	12%
1%	7%	10%
4%	4%	8%
10%	7%	25%

6-2. その他、重要なことがありましたら次の枠内に具体的に書いてください。

7. 「総合的な学習の時間」の実施に向けて教育研究所・センターなどで研修講座を実施する場合、どのように重点を置くべきだと考えますか。次の項目から重要だと考える順に 3 つ選んでください。

1 番目 2 番目 3 番目

- ア 「総合的な学習の時間」がなぜ創設されたか、全般的に理解を求める内容。
- イ 「総合的な学習の時間」を進めるための管理職、教務主任などのリーダー研修。
- ウ 「総合的な学習の時間」のカリキュラムの作り方。
- エ 「総合的な学習の時間」の実施のための学習活動の具体的な展開方法。
- オ 例えば国際理解、情報、環境、福祉・健康など課題ごとに行う研修。
- カ 「総合的な学習の時間」の評価のあり方。
- キ 各学校に出向いて行う、その学校の取り組みに即した実際的な研修。
- ク 先進校の実践を参考にした具体的な研修。
- ケ 自校の実践を持ち寄っての具体的な相互研修。

33%	3%	3%
21%	12%	4%
21%	26%	10%
10%	26%	13%
2%	6%	4%
1%	4%	11%
2%	6%	9%
4%	8%	19%
3%	6%	24%

7-2. その他、重要だと考える研修がありましたら次の枠内に具体的に書いてください。

8. あなたのご存じの「総合的な学習」に近い実践校がありましたらご紹介ください。

学校名	所在地	実践の特色

以上です。ありがとうございました。